

森のイベント X 恒例の霞ヶ浦で遊ぼう 報告

日時・場所 : 2014年11月30日(土) 霞ヶ浦ラクスマリーナ
集合時間と場所 : 10時30分土浦駅改札口
実施場所 : 霞ヶ浦ラクスマリーナ
会費(保険代込) : わかもの(10・20代) 2,000円、保護者 10,000円,
(但し、保護者2名の時は2名で18,000円)
森のサポーター 8,000円

参加者(敬称略) 18

わかもの(6名)
保護者(3名)
森のサポーター(1)(森)
現地ボランティア(4名)
マリーナスタッフ(4名)



買い物はTさんのお父さまにお手伝いいただき、マリーナに着いて、すぐにヨットに乗りに来ていた学生さんたちにも手伝ってもらいテント設営。バーベキューのコンロを

設置して、土浦駅に参加者を迎えに行きました。

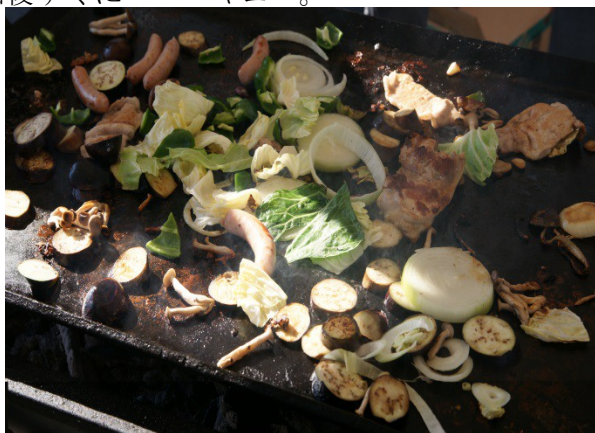
11時半ホワイト・アイリス号乗船。Yさん母子が現れ、一緒に乗船、そして下船後予定があるとのことでお帰りになりました、残念でした。

今年は念願の快晴、筑波山をはじめとして山並みが美しく、くっきりと見えてましたが、風が強く寒かった。そして、とても残念なことにはカモメが1羽も飛来しませんでした。

遠くのほうに影すら見えませんでした。

自然相手は儘なりませんね。来年こそは両方揃って欲しいですね。

下船後すぐにバーバキュー。



現地ボランティアのおじさんたちの手馴れてまめなこと、本当に助かりました。今年には最後に焼きそばを作ったので、みんなお腹がはち切れそうでした。

ゆっくりお昼を楽しんで、午後は全員でクルーザー“ミナワ号”に乗りま
した。スキッパー（艇長）は池田さん、マリーナのボス秋元さんも乗って下さり、ま
た
現地ボランティアも全員乗って下さったので心強いことでした。参加者交代で舵をと
り
ながらノンビリ帆走しました。良い眺めを堪能していたら、なんとカモメたちが！餌
を
持っていなかったのが悔やまれました。



ミナワ号を降りて、日本で唯一「足湯と温泉スタンド」だけという、足湯につかってお菓子を食べておしゃべりしながらノンビリ疲れを癒しました。

（注：これはマリーナの敷地内を掘ったら温泉が出てきてということで、昨年オープンした霞ヶ浦の新名所です）

池田さんと秋山さんちで採れたユズをたくさんお土産にいただいて、予定通り 16 時前に解散しました。
今回は参加者が少なかったので、プログラムを少なくし、例年よりゆったり過ごしました。